

第 1 章

子どもの生活

この章では「全国学力・学習状況調査」（文部科学省）の結果を中心に、子どもの生活の状況などをみます。

朝食の摂取状況や起床、就寝時刻など日常生活に関する項目については、ほぼ全国と同じ傾向を示しています。また、学校以外の過ごし方についても、ほぼ全国と同じ傾向を示しています。中学生は、学校の部活動に参加している割合がやや高くなっています。

新聞を読まない子どもが増加している一方で、テレビやインターネットでニュースを見る子どもが増加傾向にあります。

ケータイの所持率は増加しており、小学生で約5割、中学生で約7割となっていますが、ケータイの使用について「家庭でのルールがある」と認識している小中学生は5割程度となっています。

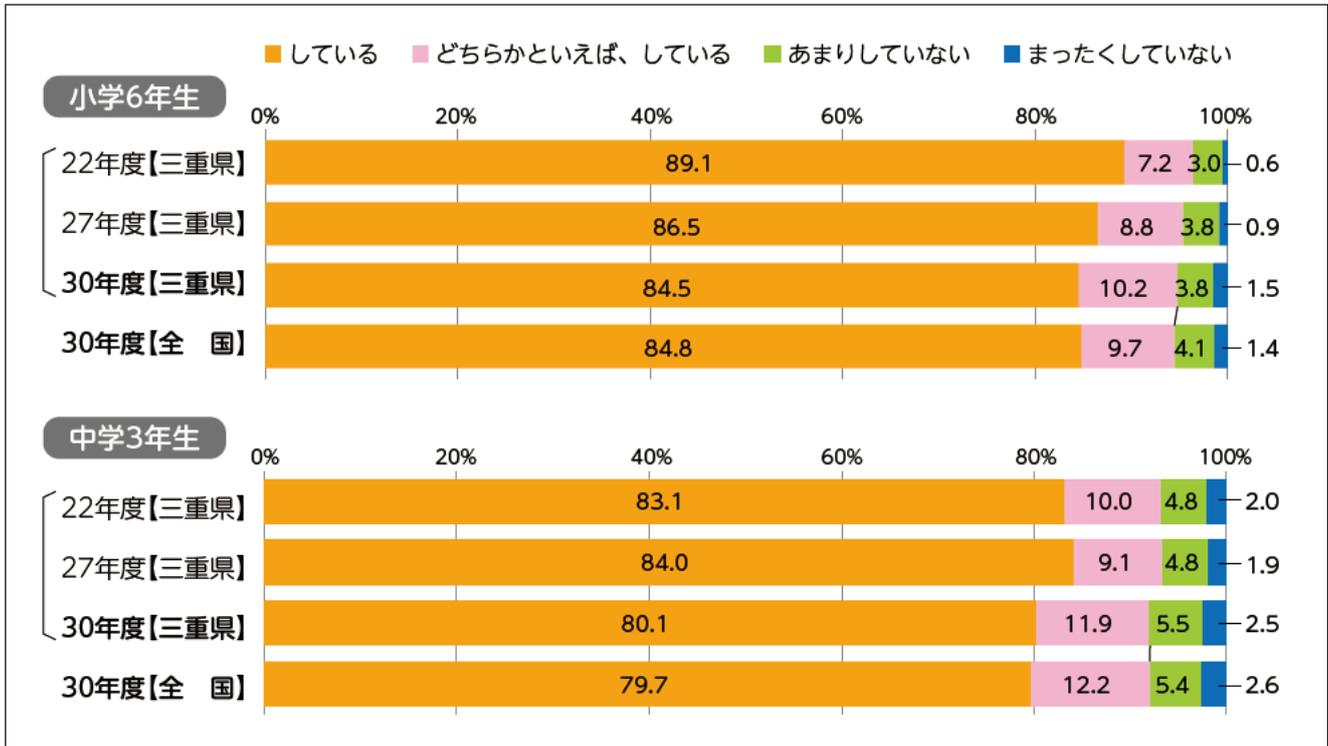
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある子どもの割合は、全国よりわずかに低いものの増加しており、地域や社会への関心が高まっている傾向がみられます。

1 子どもと家庭

●小学生の約7人に1人が毎日朝食を食べていない。

毎日の朝食摂取状況について、食べていると答えた小学生は84.5%、中学生は80.1%と全国とほぼ同じ状況です。

■ 図 1-1 朝食を毎日食べていますか



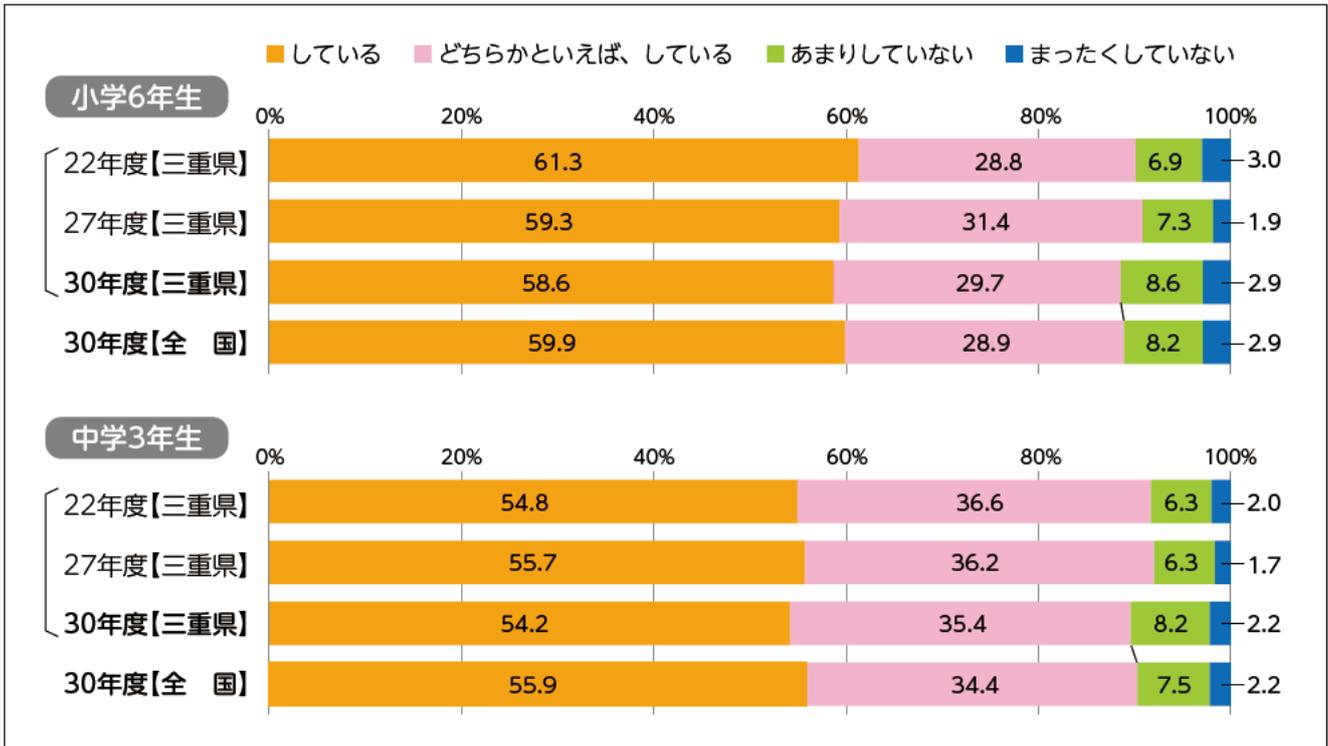
資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●毎日同じくらいの時刻に起きている子どもは5割以上、同じくらいの時刻に寝ている子どもは約4割。

毎日の起床時刻について、同じくらいの時刻に起きていると答えた小学生は58.6%、中学生は54.2%と全国とほぼ同じ状況です。

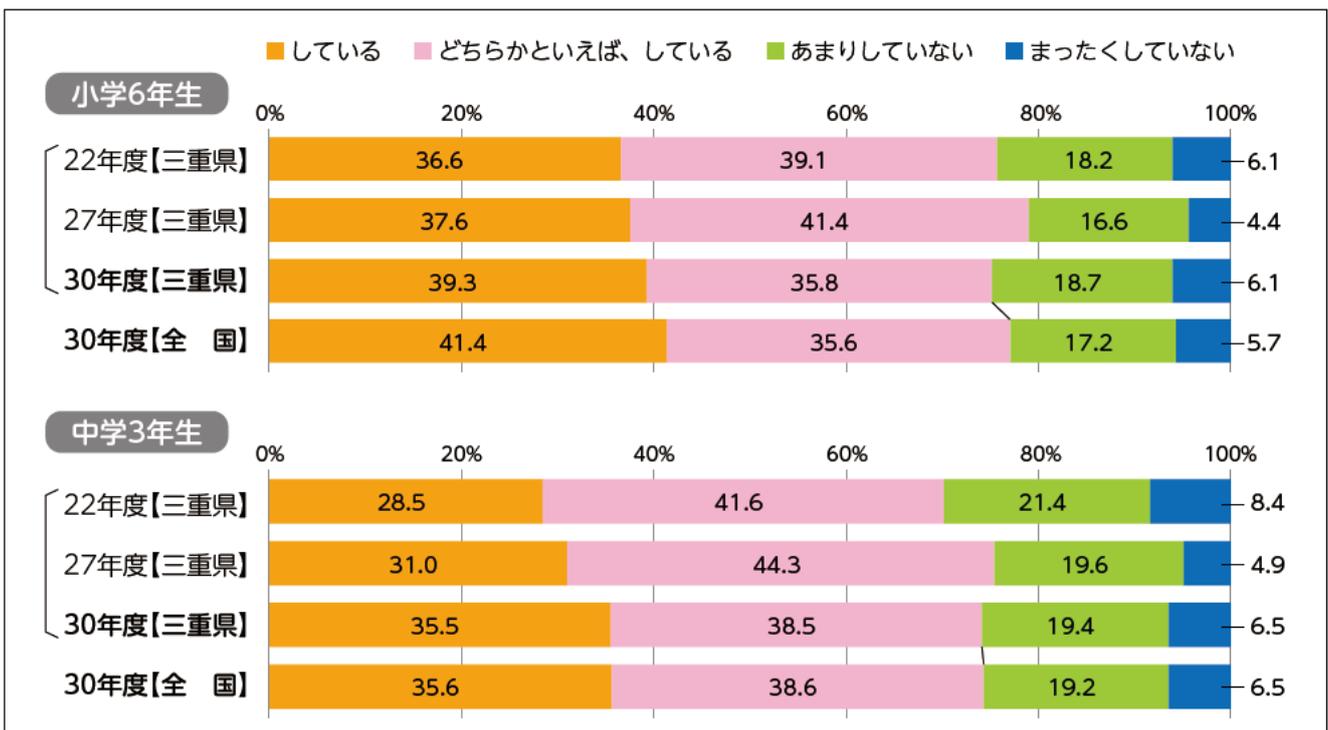
毎日の就寝時刻について、同じくらいの時刻に寝ていると答えた小学生は39.3%、中学生は35.5%と全国とほぼ同じ状況です。中学生は、同じくらいの時刻に寝ていると回答した割合が平成22年度に比べてやや増えています。

■ 図 1-2 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

■ 図 1-3 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

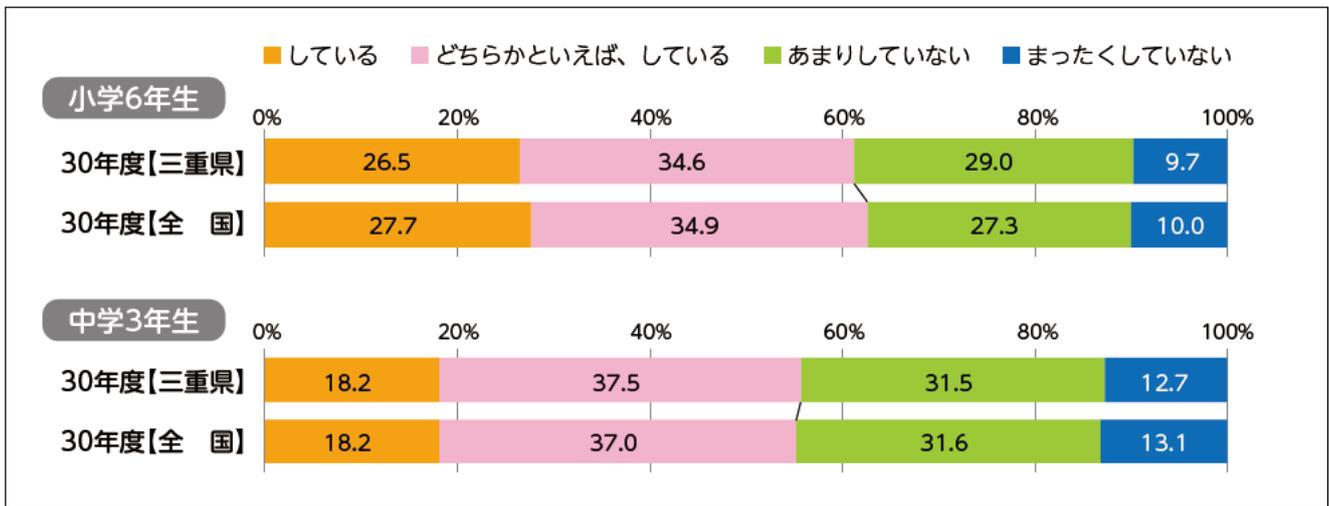


資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●学校の授業の予習・復習を「している」「どちらかといえば、している」子どもは約6割。

家での学校の授業の予習・復習の実施状況について、「している」「どちらかといえば、している」と答えた小学生は61.1%、中学生は55.7%と全国とほぼ同じ状況です。

■ 図 1-4 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか



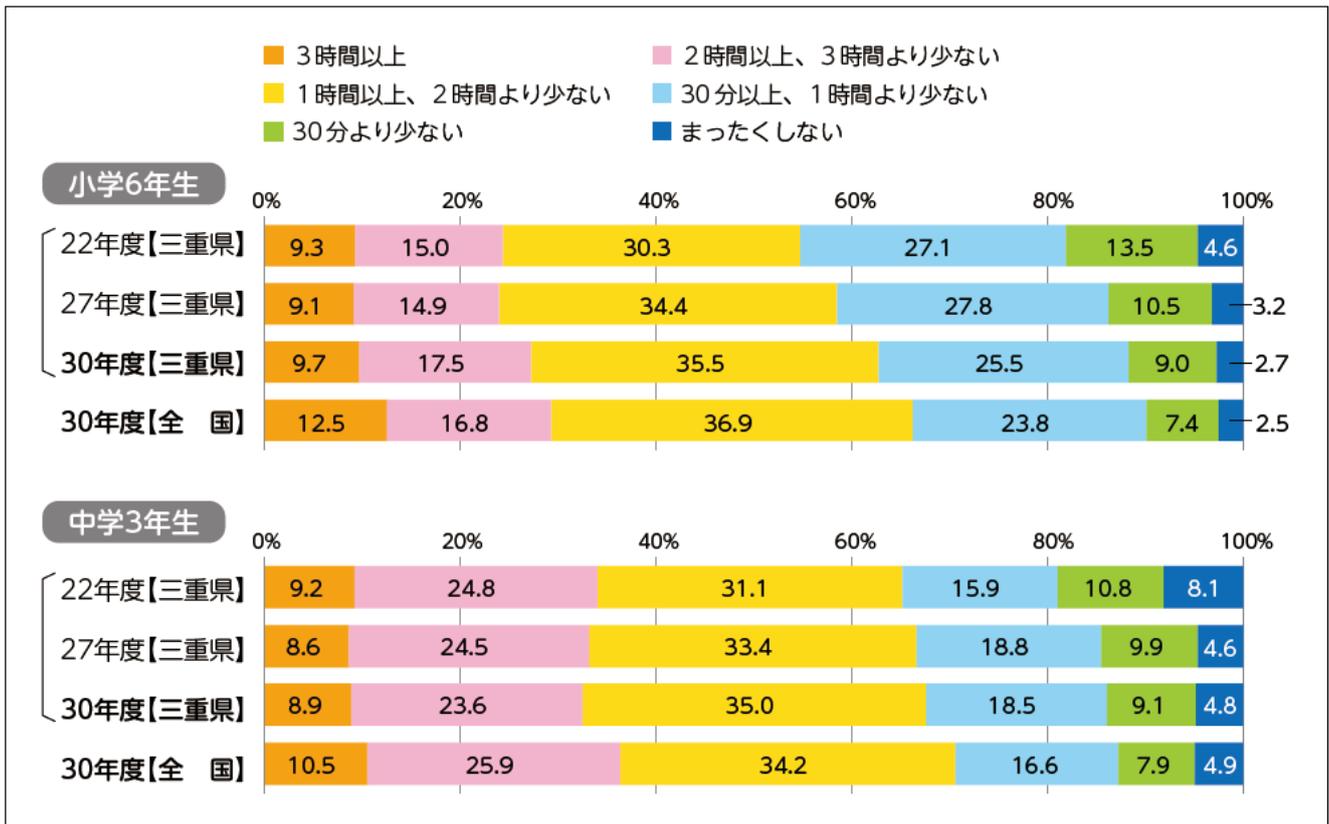
資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●授業以外の平日1日当たりの勉強時間は1時間以上2時間未満が最多。

学校の授業時間以外の平日1日当たりの勉強時間について、小学生、中学生ともに「1時間以上、2時間より少ない」がそれぞれ35.5%、35.0%と最も高くなっています。

■ 図 1-5 学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか

（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む。）



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●放課後の過ごし方として、中学生は学校の部活動が最多。小学生、中学生ともに家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲーム、インターネットをしたりしているが約8割。

放課後の過ごし方について、小学生は「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている」が83.0%と最も高く、次いで「友だちと遊んでいる」が78.0%、「家族と過ごしている」が68.6%となっています。中学生は「学校の部活動に参加している」が88.0%と最も高く、次いで「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている」が80.3%、「家族と過ごしている」が53.5%となっています。全国とほぼ同じ状況です。

■ 図 1-6 放課後に何をして過ごすことが多いですか（複数回答・いくつでも）

項目	小学6年生		項目	中学3年生	
	30年度【三重県】	30年度【全国】		30年度【三重県】	30年度【全国】
家で勉強や読書をしている	60.8	64.1	家で勉強や読書をしている	40.6	42.2
放課後子供教室や放課後児童クラブ（学童保育）に参加している	7.3	7.0	学校の部活動に参加している	①88.0	①82.2
地域の活動に参加している（地域学校協働本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む）	5.8	6.1	地域の活動に参加している（地域学校協働本部や地域住民等による学習・体験プログラムを含む）	2.7	2.3
学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	33.0	32.2	学習塾など学校や家以外の場所で勉強している	44.7	42.1
習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	50.7	46.5	習い事（スポーツに関する習い事を除く）をしている	20.4	17.7
スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	47.0	47.2	スポーツ（スポーツに関する習い事を含む）をしている	22.2	21.6
家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	①83.0	①81.0	家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている	②80.3	②77.3
家族と過ごしている	③68.6	③67.1	家族と過ごしている	③53.5	③50.2
友だちと遊んでいる	②78.0	②74.5	友だちと遊んでいる	42.7	36.9

資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」【○番号は割合の多い順を表しています。】

●週末の過ごし方として、小学生、中学生ともに家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲーム、インターネットをしたりしているが約8割で最多。

週末の過ごし方について、小学生は「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている」が84.4%と最も高く、次いで「家族と過ごしている」が81.5%、「友だちと遊んでいる」が61.2%となっています。中学生は「家でテレビやビデオ・DVDを見たり、ゲームをしたり、インターネットをしたりしている」が82.7%と最も高く、次いで「学校の部活動に参加している」が76.1%、「家族と過ごしている」が64.8%となっています。全国とほぼ同じ状況です。

■ 図 1-7 週末に何をしておこなうことが多いですか（複数回答・いくつでも）

項目	小学6年生		項目	中学3年生	
	30年度 【三重県】	30年度 【全国】		30年度 【三重県】	30年度 【全国】
学校で授業を受けている	15.0	14.8	学校で授業を受けている	14.1	11.9
家で勉強や読書をしている	53.6	58.1	家で勉強や読書をしている	38.0	41.0
学習塾など学校や家以外の 場所で勉強している	14.2	16.1	学習塾など学校や家以外の 場所で勉強している	21.3	23.4
習い事（スポーツに関する 習い事を除く）をしている	26.8	25.7	習い事（スポーツに関する 習い事を除く）をしている	10.2	10.1
スポーツ（スポーツに関する 習い事を含む）をしている	44.6	43.4	スポーツ（スポーツに関する 習い事を含む）をしている	20.3	21.0
地域の活動に参加している （学校で行われる地域住民 や企業等による学習・体験 プログラムを含む）	8.4	9.0	地域の活動に参加している （学校で行われる地域住民 や企業等による学習・体験 プログラムを含む）	3.7	4.0
家でテレビやビデオ・DV Dを見たり、ゲームをし たり、インターネットをし たりしている	①84.4	①82.4	家でテレビやビデオ・DV Dを見たり、ゲームをし たり、インターネットをし たりしている	①82.7	①80.1
家族と過ごしている	②81.5	②80.7	家族と過ごしている	③64.8	③61.3
友だちと遊んでいる	③61.2	③63.6	友だちと遊んでいる	58.4	56.0
			学校の部活動に参加して いる	②76.1	②69.4

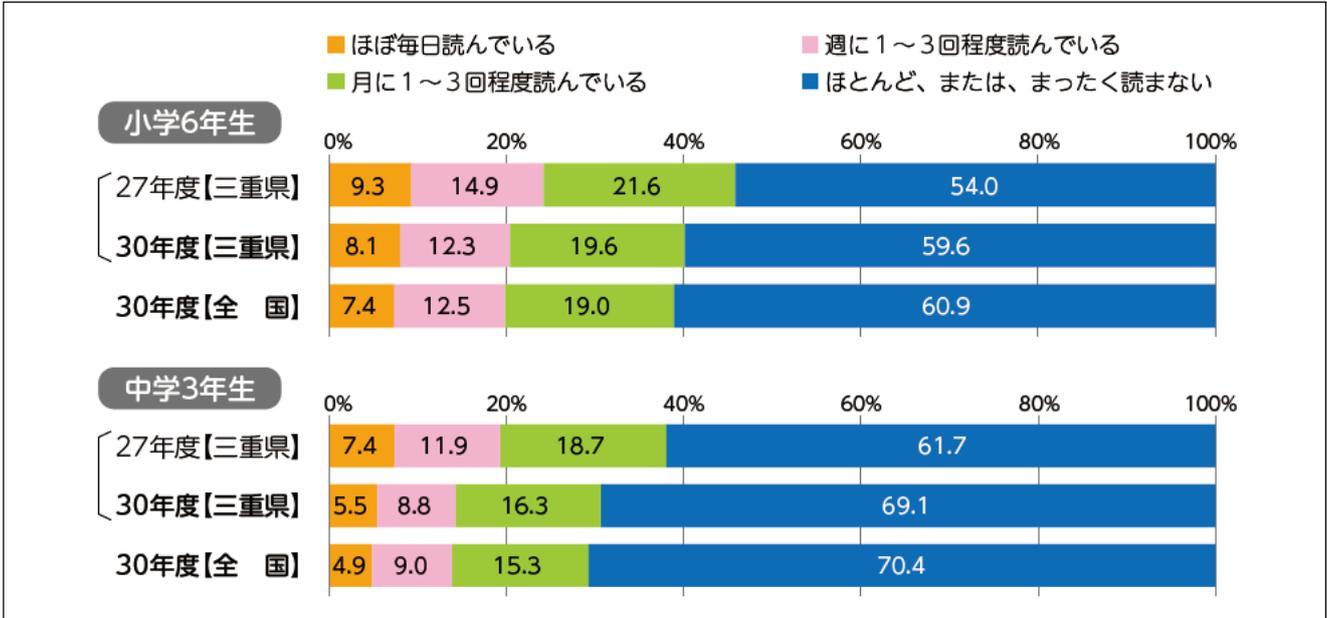
資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」〔○番号は割合の多い順を表しています。〕

2 子どもと社会

●新聞をほとんど、または、まったく読まない小学生は約6割、中学生は約7割。

新聞を読むことについて、小学生、中学生ともに「ほとんど、または、まったく読まない」がそれぞれ59.6%、69.1%と最も高くなっています。

■ 図 1-8 新聞を読んでいますか



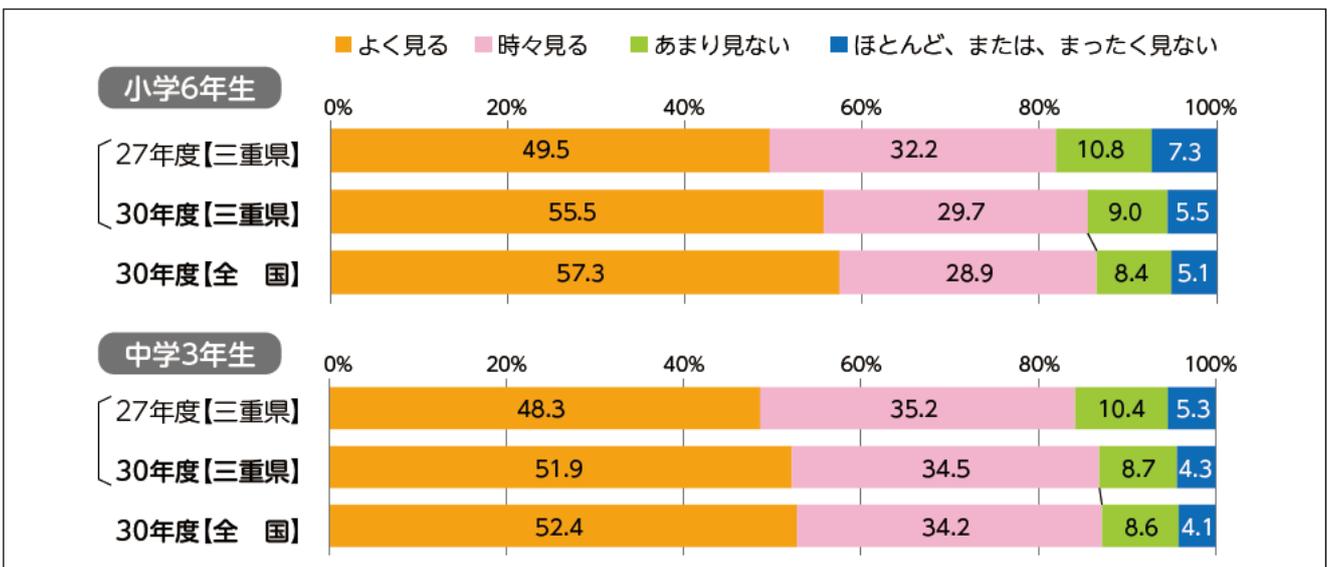
資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●テレビやインターネットのニュースをよく見る子どもは5割以上。

テレビのニュース番組やインターネットのニュース番組の視聴状況について、小学生、中学生ともに「よく見る」がそれぞれ55.5%、51.9%と最も高くなっています。また、小学生、中学生ともに「よく見る」「時々見る」が85%以上となっています。

■ 図 1-9 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか

(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含まれます。)

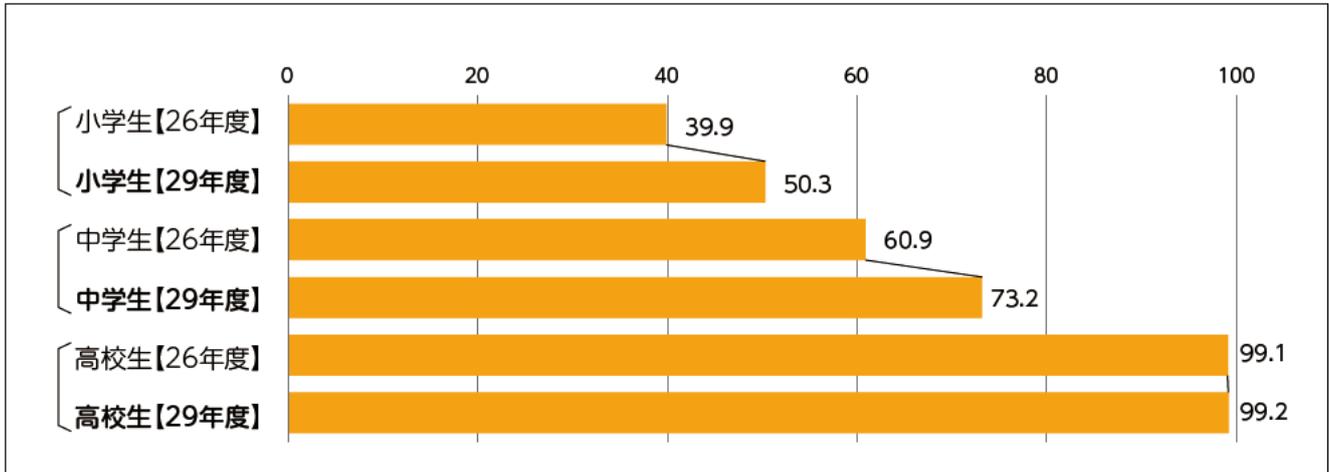


資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●**ケータイの所持率は小学生、中学生で増加。**

県内の公立小学校・中学校・高等学校の児童生徒、約11,000人を対象とした調査によると、ケータイの所持率について、小学生は50.3%、中学生は73.2%、高校生は99.2%となっています。平成26年度と比較すると、小学生は10.4ポイント、中学生は12.3ポイント上昇しています。

■ 図 1-10 ケータイの所持率

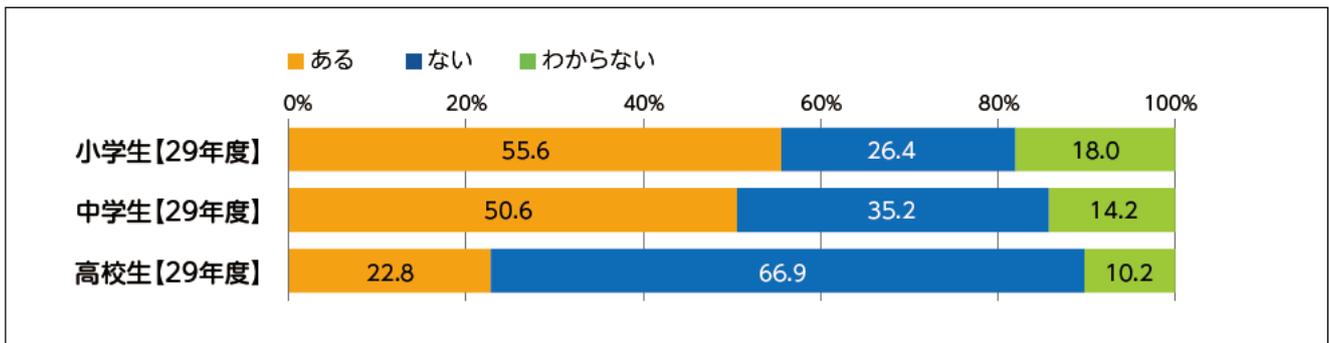


※本調査の「ケータイ」は、携帯電話やスマートフォンのことをいう。
資料：三重県教育委員会「平成29年度スマートフォン等の使用に関する実態調査」

●**ケータイの使用に関して家庭でルールがあるのは、小学生、中学生で5割程度。**

県内の公立小学校・中学校・高等学校の児童生徒、約11,000人を対象とした調査によると、ケータイの使用に関する家庭でのルールについて、「ある」と答えた小学生は55.6%、中学生は50.6%となっており、ともに「ない」より高くなっています。一方、高校生は「ある」が22.8%、「ない」が66.9%となっています。

■ 図 1-11 ケータイの使用について家庭でのルール

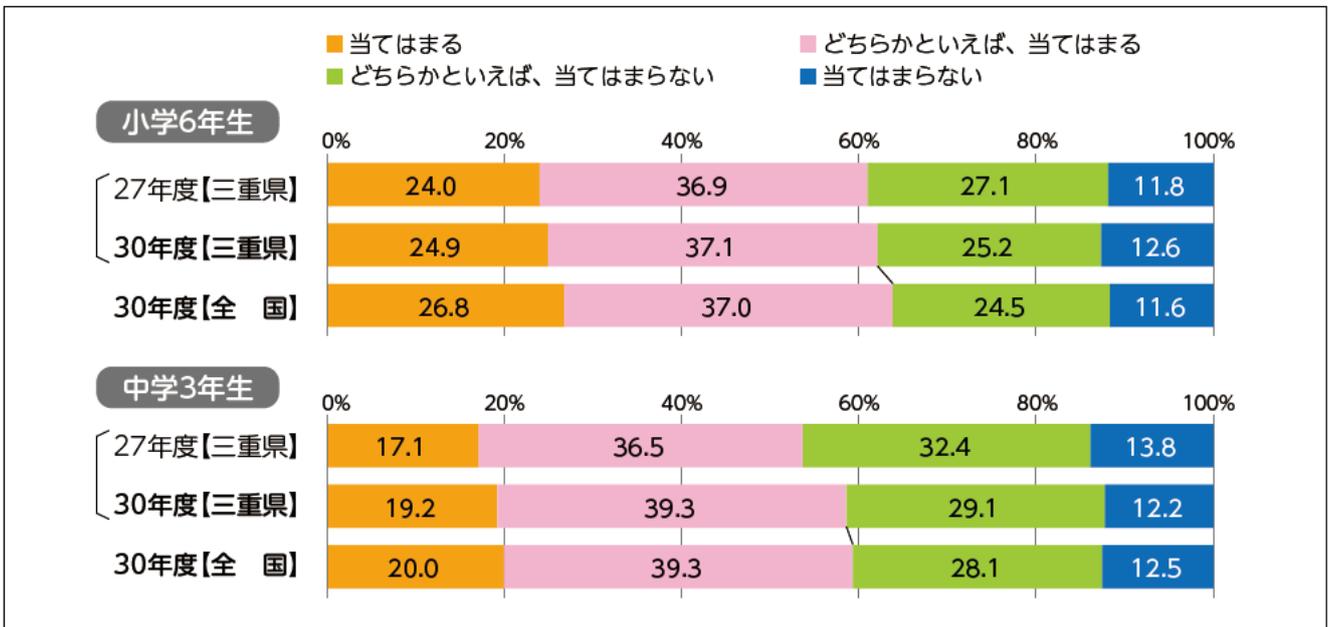


※本調査の「ケータイ」は、携帯電話やスマートフォンのことをいう。
資料：三重県教育委員会「平成29年度スマートフォン等の使用に関する実態調査」

●地域や社会で起こっている問題や出来事への関心がある子どもは約6割。

地域や社会で起こっている問題や出来事への関心について、関心がある、どちらかといえば関心があると答えた小学生は62.0%、中学生は58.5%となっています。

■ 図 1-12 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか

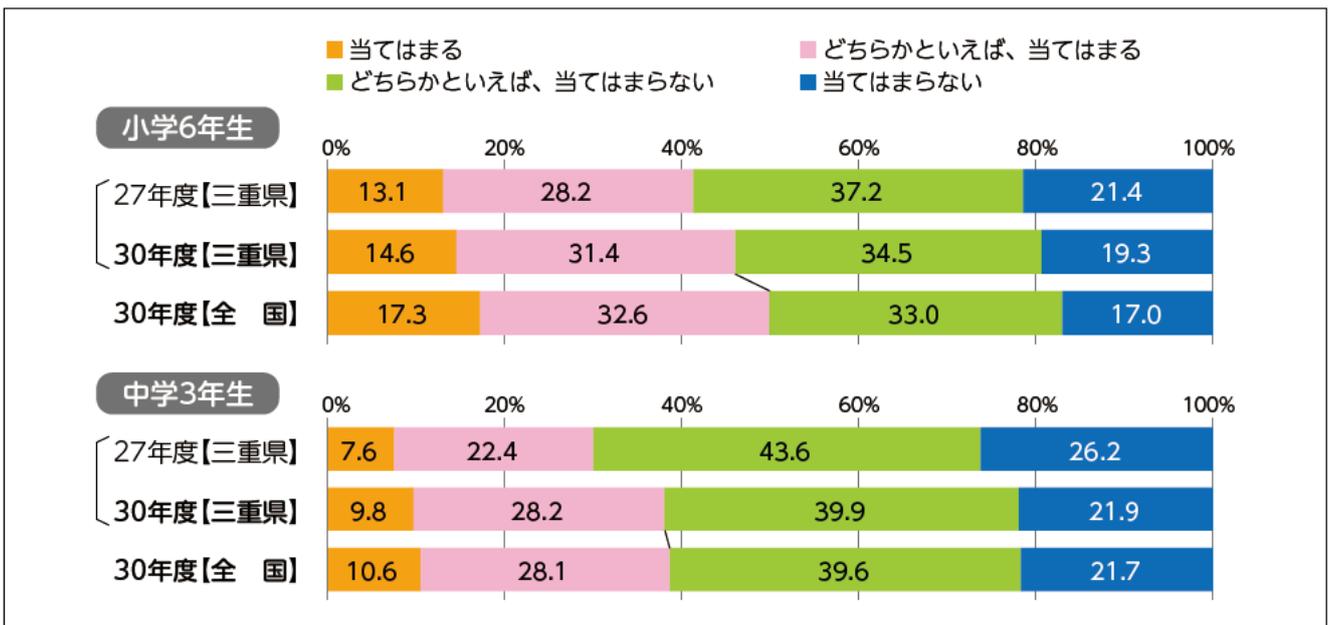


資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●地域や社会をよくするためにすべきことについて考えることがある子どもは増加。

地域や社会をよくするためにすべきことについて、考えることがある、どちらかといえば考えることがあると答えた小学生は46.0%、中学生は38.0%となっています。

■ 図 1-13 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか

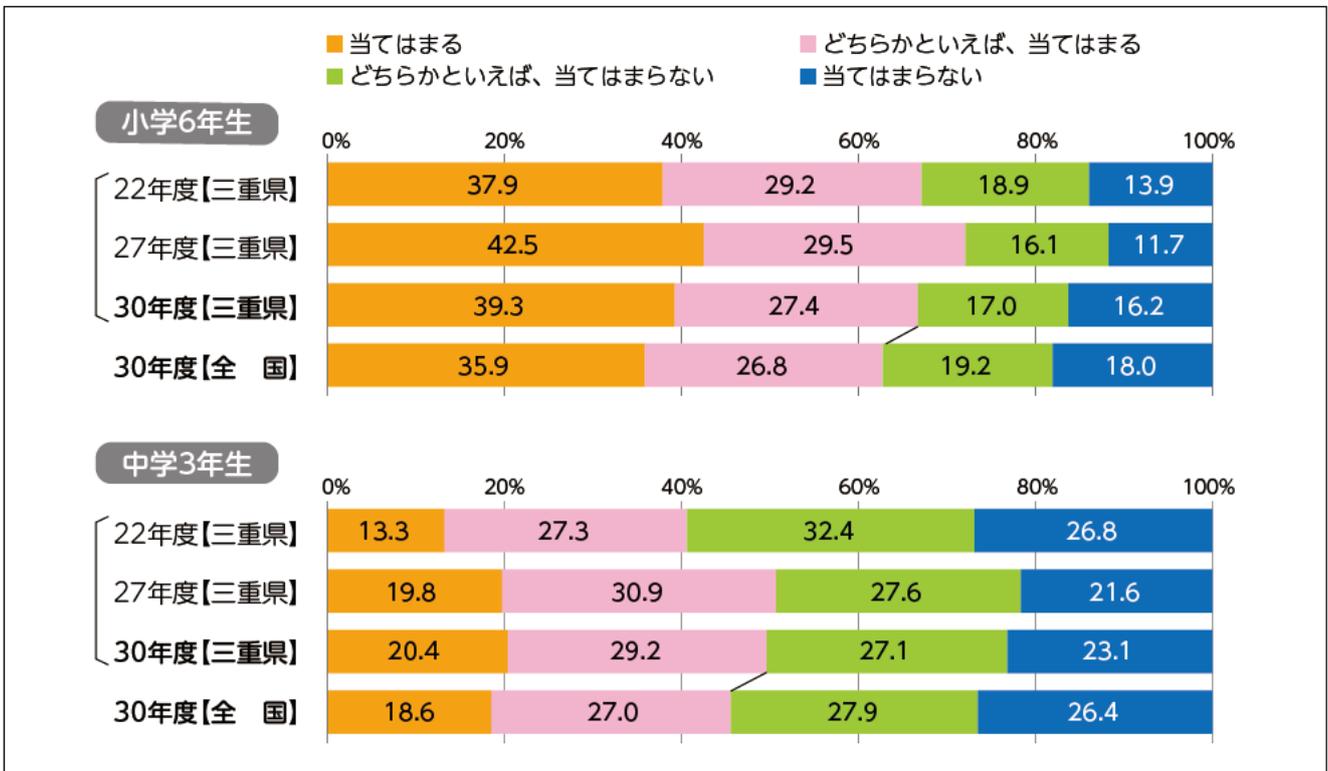


資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」

●地域の行事に参加している小学生、中学生の割合は、全国よりもやや高い。

今住んでいる地域の行事への参加状況について、参加している、どちらかといえば参加していると答えた小学生は66.7%、中学生は49.6%となっています。

■ 図 1-14 今住んでいる地域の行事に参加していますか



資料：文部科学省「全国学力・学習状況調査」